森づくり通信 No.65

2022年　9月27日（火）発行　　発行／金沢森づくりサポートバンク事務局
〒920－1301　金沢市永安町77番地　（金沢市林業振興協議会内）
TEL：076-229-1699　　FAX：076-229-1172

もみじ

今年の学校の夏休み期間（お盆を除いて）森の出前講座の申込みを開始した所申込みが殺到し、あっという間に講座枠が埋まりお断りする児童クラブも出ました。夏休み中の児童クラブは、ほぼ1日中子供を預からなくてはならないのとコロナの影響で活動が限られる事も相まっての事だと思います。

スタッフの人員も限られる中、満足のゆく出前講座になったかは疑問ですが、実施報告は児童クラブの活動でほぼ埋まってしまいました。

令和４年度　金沢森づくりイベント情報（一般参加可能分）

日程	イベント内容　（予定）	場所	問合せ先
10月15日（土）	きんしんの森づくり 草刈り他森づくり活動	金沢市東原町	きんしん環境財団 076-231-7990
11月3日（木・祝）	秋のめぐみを楽しむ、里山へ遊びに行こう 植栽、フォトフレーム作り、里山歩きなど	金沢大学キャンパス内	角間里山みらい 076-256-5338
11月12日（土）	森の学校 親子で木や森について学ぼう！	金沢市東原町	金沢市森林再生課 076-220-2217

8月4・5日（木・金）夏休みこどもウッディアート

抽選で選ばれた市民親子147名が参加し金沢市民芸術村を会場に、金沢の森を整備する中で伐ったスギの間伐材でオリジナルのサイドテーブルを作りました。

検温やアルコール消毒でのコロナ対策を行い、会場も間隔を広く取り密にならないように設定して行いました。

森づくり専門員から森の働きや木を使う事は地球温暖化を緩和する事を解説し、作り方のポイントを説明しました。

今回のサイドテーブルは少しレベルが高いので、グループに指導員を配置し保護者と共にサポートして作りました。

親子で作る趣旨なので協力して作ってもらいました。消しゴムで線を消し、名前や日付を書いてシールを貼って完成です。

森づくり出前講座　実施報告

森づくり活動や森林の講座などに「森づくり専門員」を派遣しています。

森林の役割や森づくりの進め方などについて、森づくり専門員が説明するとともに、森の中での体験学習などを行っています。

例えば小学校の総合学習の時間に森林環境教育や森林の公益的機能についての説明を行う、または森づくり活動の際に現地に出向いて技術指導をするなど、様々なテーマでの出前講座を実施しています。

森づくり出前講座の問合せ・申込みは　金沢市　森林再生課　TEL:076－220－2217　までお願いします

6/29（水）内川小出前講座

内川小学校3年生10名に、春に植菌したシイタケのホダ木の本伏せを行ってもらいました。学校横の竹を伐って仕掛けを作り、ついでに竹細工も作りました。

7/18（月）ダンロップの森づくり

ダンロップ社員、家族39名がキゴ山ダンロップの森の整備活動を行いました。刈払機も使い草刈りと見晴台のヤブ整備作業を行いスッキリさせました。

7/25（月）中央児童クラブ

中央児童クラブ児童30名を対象に森の出前講座でミニプランターを作りました。最初に簡単な森の話と「雨水のぼうけん」の紙芝居を見てもらいました。

7/26（火）ほしぞら学童クラブ

環境政策課とコラボで、円光寺のほしぞら学童クラブ児童36名を対象に、地球温暖化の話と森の出前講座を行いました。温暖化を防ぐ森の働きも説明しました。

7/27（水）げんきクラブ

小坂町のげんきクラブにおいて、環境政策課と共同で児童32名に地球温暖化について知ってもらい、スギの間伐材でネームプレートを作りました。

8/1（月）セカンドプレイス

元町のセカンドプレイス Hikari で児童16名を対象に森の出前講座を行いました。森の話と森に生えていたスギノキでネームプレートを作ってもらいました。

8/2（火）粟崎児童クラブ

粟崎児童クラブ児童16名を対象に、環境政策課とコラボで森の話と地球温暖化の話をして、スギの円柱材を切ってもらいネームプレートを作りました。

8/3（水）きびきの児童クラブ

きびきの児童クラブ児童40名に、環境政策課と共同して地球温暖化の話と森の話を行い、高学年はコマ、低学年はネームプレートを作りました。

8/8（月）ばば児童クラブ

東山の馬場児童クラブ児童15名を対象に森の出前講座を行い、スギの円柱材を切ってもらいネームプレートを作りました。

森づくり出前講座　実施報告

8/9（火）あおぞら児童クラブ

長坂のあおぞら児童クラブ児童20名を対象に、環境政策課と共同で地球温暖化と森の話を聞いてもらい「雨水のぼうけん」の紙芝居を見てもらいました。

8/10（水）戸板クラブきくざくら

戸板児童クラブきくざくらの児童46名に森の出前講座を行いました。動物のエサのクイズで植物が動物にとっていかに大切かを知ってもらいました。

8/10（水）戸板クラブめいげつ

戸板児童クラブめいげつの児童38名を対象に森について学んでもらい、スギのコースターを一生懸命磨いてもらい、ネームプレートを作りました。

8/18（木）味噌蔵児童クラブ

小将町の味噌蔵児童クラブで児童18名に、環境政策課と共同で森の出前講座を行いました。木を使う事は地球温暖化を防ぐ事も知ってもらいました。

8/19（金）杉の木ホーム

材木町の杉の木ホーム児童31名を対象に、森の話とおいしい水を作ってくれる紙芝居を見てもらい、スギのネームプレートを作りました。

8/19（金）ひまわりくらぶ

涌波のひまわりくらぶ児童12名に、森の働きで地球温暖化を防いだりおいしい水を作ってくれる事などを説明し、スギの円柱材を切ってコマを作りました。

8/21（日）森林公園木工教室

県森林公園で親子対象にミニフリーラックを作りました。作る前にパワーポイントで森のはたらきを知ってもらい、スタッフのサポートを受け作品を仕上げました。

8/22（月）戸板クラブききょう

戸板児童クラブききょう児童27名を対象に森の出前講座を行いました。森の働きを説明しスギの間伐材でネームプレートを作りました。

8/22（月）大浦ひまわりクラブ

大浦ひまわり児童クラブ児童45名を対象に森の出前講座を行いました。
市森林再生課の職員から森の話をしてもらいネームプレートを作りました。

8/23（火）きりん児童クラブ

金沢市みどりのきりん児童クラブ児童38名を対象に森の出前講座を開催しました。森の話を聞いてもらいネームプレートを作り、記念写真を撮りました。

8/29（月）すみれ児童クラブ

小立野のすみれ児童クラブ児童21名を対象に森の出前講座を行いました。森が美味しい水を作ってくれる紙芝居を見て、スギや年輪の話をしました。

8/31（水）仲よしホーム

野町の仲よし児童クラブ児童31名を対象に森の出前講座を開催しました。スギの円柱材を切ってもらい、コマを作りました。

金沢森づくりサポートバンクのホームページをご覧ください！

「金沢森づくりサポートバンク」

http://www.kanazawa-forest.com/supportbank/

森づくりイベントの案内や会員の皆さんの活動の様子を掲載し、道具の貸し出し申請書や会員登録用紙のダウンロードなどもできるサイトとなっています。

また、サイト内には年4回発行の「森づくり通信」も閲覧できるようになっており、団体会員の活動紹介もさせて頂いております。ぜひ1度ご覧ください。

刈払機・チェンソー　講習会のお知らせ

講習の種類	開催日	開催場所	締切日
刈払機取扱作業安全教育	令和4年 11月4日（金）	石川森林文化 ホール	R4年10月25日（火）
伐木等業務（チェンソー）特別教育	令和5年 1月18・19・20日	石川森林文化 ホール	R4年12月26日（月）

刈払機やチェンソーを安全に正しく使うための講習会が実施されています。
登録会員の方には受講に対しての支援を行っていますので、希望される方はこの機会に是非受講下さい。
会場は石川森林文化ホール（金沢市東蚊爪1-23-1）で行います。
※お問い合せ・お申し込みは、期日まで金沢森づくりサポートバンク事務局までお願いします。
※必ず金沢森づくりサポートバンクにお申込み下さい。（直接申し込みは補助対象になりません）

編集雑記

「木炭」

BBQ を楽しんでいるご家庭も多いと思いますが、使われる炭について雑感を記して見たいと思います。私は現在能美の里山ファン倶楽部のお炭会という炭焼きグループに在籍しています。と言っても、原木のナラ材の伐り倒しや運搬、割材作り、火入れなどは実施日の関係でほぼ携わらず、焼き上がった炭の窯出し時に交ぜてもらい、製品の計測や箱詰め、原木の窯詰めなどを少しするぐらいです。

お炭会の構成は 20 人未満で 70 歳前後の人が多く、能美の里山の木を伐って年に 8 回前後の炭焼を行い、窯から出す炭は粉炭や皮炭、木炭を含めて400kg 前後になります。商品の主な販売先は鶴来の有名な蒲焼屋さんや旅館、焼肉屋さんなどや個人販売です。

私は BBQ をする時に使うのは樹皮の炭で皮炭と呼ばれるものです。皮炭の良い所は火が付きやすく意外と長持ちで、肉がすぐ黒焦げになるような高温にならないことです。皮炭は市場に出回っていないのが難点ですがお炭会では小売もしています。

炭焼は里山を守る上でも環境にも良いし、炭焼で出る木酢液や粉炭、灰なども有益なので次回簡単に紹介したいと思います。

金沢市森づくり専門員　加藤　八郎